

協定面積 (ha)	田	32	対象農用地 (ha)	田	32	対象資源	数量
	畑	24		畑	24	農用地	56ha
	草地	0		草地	0	開水路	8.5km
	計	56		計	56	パイプライン	
組織の構成員	農業者8人、非農業者7人 参加団体：沖之須農産、部農会、環境委員、花の会、 自治会（沖之須区）					ため池	
						農道	11.4km

地域の紹介

本地区は、遠州灘に面し、国道150号線が東西に中央を横切っている。大井川用水の末端で、水の確保に苦労しており、開水路の老朽化による漏水も著しい。そのため、経営体育成基盤整備事業によりパイプライン化を検討している。



水路の泥上げ

活動内容

（基礎部分）遊休農地の発生状況の把握、施設の点検、共同作業計画の策定、草刈り、配水操作 他
 （農地・水向上）施設の機能診断、診断結果の記録管理、年度活動計画の策定、きめ細やかな雑草対策、異常気象等後の見回り、応急措置 他
 （農村環境向上）景観形成、生活環境保全計画の策定、地域住民等との交流活動、景観形成のための施設への植栽等、施設等の定期的な巡回点検・清掃



ユリの植栽

地域の将来像

農地や農業用施設は、地域共有の貴重な地域資源であるため、今後も農業者だけでなく、地域住民全体で活動に取り組み、資源の適切な保全を図っていききたい。



美化活動

課題

いかに農業者以外の地域住民に活動へ参画してもらえるかが課題である。地域住民も農地や農業用施設の恩恵を受けていることを理解してもらうことが重要である。

抱負・コメント

今後も農業者と地域住民が一体となり、農地や農業用施設を活用した地域活動を行うことで、さらなる地域の輪を広げていきたい。

